

## 2018年度 院内臨床研究発表 演題一覧

	表彰	演題名	所属	職種	氏名
1		当院における実績指数算出時の除外条件の検討 (第2回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 2018/11/2 仙台国際センター)	診療部		三浦 治己 他
2		パーキンソン病患者における音刺激による歩行改善の生理学的メカニズムの解明	診療部		西田 大輔
3	(審査員) 特別賞	HAL医療用下肢タイプを利用した訓練により、自宅での歩行介助量が軽減した筋萎縮性側索硬化症の一症例	セラピスト科	P T	加藤 大作
4	臨床研究部賞	加齢が持ち上げ動作時の姿勢と腰部負担に与える影響	セラピスト科	P T	林 翔太
5		眼球運動障害、複視に対して迷路性眼球反射促進法と両眼注視訓練が効果を示した脳幹出血の1例	セラピスト科	O T	川上 新
6		手指機能訓練支援ロボットAMADEOでの訓練後、巧緻な日常生活動作を獲得した症例	セラピスト科	O T	鈴木 友里絵
7		運動失調に対して複合的装着療法を実施した事例	セラピスト科	O T	渡邊 侑紀
8		成功体験により母親としての役割を再獲得した事例	セラピスト科	O T	菊池 秀斗
9		DiegoとTransfer packageの併用で生活内への麻痺手の参加に繋がった事例	セラピスト科	O T	菊池 秀斗
10		手指機能訓練支援ロボットamadeoを使った手指機能への経験例	セラピスト科	O T	前川 稔
11		排泄の自立を通し、主体的にリハビリテーションへ取り組むことができた事例 ～自己効力感による言動の変化、問題解決能力の発露に着目して～	セラピスト科	O T	関根 真弥
12		非方向性注意障害を伴う半側空間無視患者に対し、プリズム適応療法を行なった一症例	セラピスト科	O T	新藤 志織
13		生きがいである点訳活動を入院中より介入に用いることで退院後再び作業継続に至った事例	セラピスト科	O T	藤田 真那
14		健康状態アウトカムの推移モデルの分析 ～患者状態の異質性に着目した潜在構造モデルの構築と活用～	セラピスト科	O T	古田 裕亮
15	新人賞	娘を介助する経験を通して、父親としての役割を再獲得した事例	セラピスト科	O T	正木 克英
16		高頻度に転倒を繰り返す転倒恐怖の低い認知症を伴うパーキンソン病事例に対するノートを用いた介入	セラピスト科	O T	井上 那築
17		意思の共有により自助具の導入に至った封入体筋炎の一例	セラピスト科	O T	井上 那築
18		シングルケースデザインによる回復期脳血管障害患者に対するDIEGO(Tyro motion)のバランス訓練の検討	セラピスト科	O T	井上 那築
19		手指機能訓練支援ロボットAMADEOを使用した1症例	セラピスト科	O T	田原 正俊
20		重度上肢運動麻痺に対する視覚誘導性自己運動錯覚と反復促進運動を併用した1症例	セラピスト科	O T	田原 正俊
21	(審査員) 特別賞	The interrelationship between domestic roles of stroke patients before onset and families' QOL after stroke	セラピスト科	O T	田原 正俊
22		脳血管障害患者の家族を対象とした在宅での生活の質および生活の満足度に関する調査	セラピスト科	O T	田原 正俊
23		Risk of occupational dysfunction as a function of domestic role for families of stroke patients	セラピスト科	O T	田原 正俊
24	院長賞	脳血管障害患者及び家族のQOLと作業機能障害の経過 - 回復期リハビリテーション病棟入院中と退院後生活での縦断的調査 -	セラピスト科	O T	田原 正俊
25		重度上肢運動麻痺と左半側空間無視を認めた慢性期の頭部外傷症例に対する、IVESを併用した上肢機能訓練の介入経過	セラピスト科	O T	田原 正俊
26		在宅復帰を対象とした患者の内服管理評価 ～FIMを用いたフローチャートの作成～	2階病棟	看護師	寺延 亜矢
27		新病院開院に向け、患者にとってより良い環境作りについて検討	4階病棟	看護師	仲本 美南
28	フォトジェニック賞	短時間通所リハビリテーションにおける介護福祉士の役割とは ～足浴の取り組み～	通所リハビリ	介護福祉士	根本 愛美
29	聴衆賞	呼吸機能悪化により入院中に食形態が完結しなかった患者に対し在宅訪問栄養指導につなげた1症例	栄養科	管理栄養士	野上 紗希